

PLASTIC WIRE

2. プラスチックワイヤーの選択基準

抄物とそれに対応するプラスチックワイヤーの代表的な選択基準を下表に示しましたが、実際の選択に当たりましては抄紙機タイプの他、抄造条件、紙質等の御要望に応じお打ち合わせの上、御期待に添うようきめ細かい対応を心掛けております。

ワイヤー品種 抄物	1重織	2重織	3重織	ニューデザイン
	1.5重織	2.5重織	3.5重織	
新聞用紙		SS-400 LL-40E, 70E SS-40E, 70E	TT-520F LTT-7FE, 9FE	SAKURA 60 シリーズ SAKURA 88 シリーズ
印刷用紙	OS-H60, 76	SS-400, 700, 4FO, 7FO, 4XO LL-40E, 70E, 4FE, 7FE SS-40E, 70E, 4BE, 4XE	TT-520F LTT-4FE, 7FE, 9FE	SAKURA 60 シリーズ SAKURA 88 シリーズ
包装用紙	OS-H60, 80	SS-200, 400, 4FO, 7FO LL-40E, 70E SS-40E, 70E, 2BE, 4BE, 4XE		SAKURA 50 シリーズ SAKURA 60 シリーズ
板紙	OS-H50, 60, 70, 80 OLV-H45, 50 OFE-H40, 50	SS-200, 400 LL-40E, 70E, 4FE SS-20E, 40E, 2BE, 4BE, 4XE	TT-250S, 520F LTT-4FE, 7FE, 9FE	SAKURA 30 シリーズ SAKURA 50 シリーズ SAKURA 60 シリーズ
ティッシュ紙	OF-H65 OS-H76	SS-70E, 80G	TT-800J	SAKURA 80 シリーズ
薄葉紙		SS-400, 700, 4FO, 7FO LL-40E, 70E SS-40E, 70E	TT-520F LTT-40E, 7FE, 9FE	SAKURA 60 シリーズ
バルブ	OP-H15K, 18 OL-H13K	PP-40N SS-040N, 050K, 040NF SS-05EK	TT-250S (DNT用) LTT-4FE (DNT用)	

樹脂加工 ————— 汚れ防止、剛性及び安定性の向上、紙剥れの改善等を目的としてワイヤー表面にそれぞれの目的に応じた樹脂を選択し加工しております。弊社の樹脂加工は、その優秀性を国内及び海外のお客様より高く評価されております。

耳樹脂加工 ————— 耳端のほつれ対策を目的として、ワイヤーの耳端に一定の巾で柔軟な樹脂を含浸させたものであります。

プラスチックワイヤーの特殊用途 ————— プラスチックワイヤー用の糸材には、熱収縮性があるので、この性質を利用した**シュリンクカバーワイヤー**があり、各種フォーマのフォーミングロール、原質用各種フィルター、溝付クーチロール等に使用されております。ワイヤーの選択基準を下表に示します。**シュリンクカバーワイヤー**については、カタログを御用意しておりますので、ぜひ御請求ください。

用途	1重織	2重織
原質用各種フィルター	SOP-25H, SOL-30KY, OLVh-81P	SPP-80H
各種フォーミングロール	SOP-8K, SOP-10K	
溝付クーチロール	SOP-10K	